

令和2年度 第1回 蕨市立図書館協議会 会議録

- 開催日時** 新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、書面会議となる。
令和2年9月1日に会議資料を委員宅へ送付し、9月18日までご意見等を受け付けた。
- 議題** (1) 委嘱状の交付について
(2) 会長及び会長代理の選出について
(3) 令和元年度事業報告について
(4) 新型コロナウイルス感染予防に係る臨時休館について
(5) その他
- 委員氏名** 田中 京子委員、椿 智絵委員、岡本 和子委員、土肥 仁美委員、
堀井 良枝委員、町田 敏子委員、蓮沼 昌代委員、近江 睦代委員、
荻原 由美子委員、富岳 貴久雄委員

(1) 委嘱状の交付について

書面会議となったため、会議資料と一緒に委嘱状を送付。委嘱期間は、令和2年7月16日から令和4年7月15日までの2年間。

お詫びと訂正

資料01ページ、委員名簿の6町田敏子様の所属等が「小学校教員（再任用）」となっておりますが、正しくは「元小学校教員」でございました。お詫びの上、訂正させていただきます。

(2) 会長及び会長代理の選出について

事務局案として、会長に町田敏子委員、会長代理に蓮沼昌代委員を推薦。他に立候補者、推薦者はおらず、事務局案に賛成の旨、ご回答いただいた委員もいたため、事務局案のとおりとなる。

(3) 令和元年度事業報告について

委員：「現在の所蔵量は書架の容量を超過しているため、計画的な除籍作業を進めております。」とありますが、具体的に何冊の超過でそれに対して年度で何冊の除籍を何年計画で進めていくのかを、ご説明ください。図書館の蔵書は税金での購入で市民の財産でもあるので除籍というのは最終手段だと思います。書架に収まりきらないというのなら、除籍の前に通常の貸出冊数を増やすということは考えられないのでしょうか。近隣の図書館と比較しても現状の5冊は少ないと思います。

回答：収蔵量の超過につきましては、現時点では一般的な6段の書架で24台分、約5,700冊が超過となっており、閉架書架において1段に2列並べるなどして無理やり詰め込んでいる状態となっております。年度計画につきましては、毎年約9,000冊が受入で増えますので、除籍目標を毎年13,000冊とし、3年後の令和5年度には図書の所蔵量を18万冊程度までに適正化し、全ての棚にきれいに収まる計画となっております。貸し出し冊数を増やすご提案につきましては、以前に期間限定で貸出冊数を2倍にしたことがありますが、分類や作家によって人気の差が大きく、ガラガラな書架とそうでない書架が混在しておりましたので、ガラガ

ラな部分を詰めて収蔵量を増やせるかと考えましたが、その後そこにあった本が返却されたときに戻す場所が無くなってしまいますので、結局収蔵量を増やすことはできませんでした。また、図書館資料につきましては、ご指摘のとおり市民の税金で購入したもので最終手段であると思います。しかし、所蔵量に限りがあるなかで、常に新しい資料を提供するためには避けて通れないものもあります。分館資料の入れ替えや、学校や保育園等の関係機関への譲渡による活用を図ったうえで、利用者へ提供することで最大限活用するよう取り組んでおります。

委員：1.蔵書状況について（2 受入数、3 除籍件数との関連）（H29 年度数字は昨年度の協議会資料参照）蔵書数は H29 年度 197,237 冊、H30 年度 193,403 冊、R1 年度 189,404 冊、H29 年度→H30 年度 4,000 冊減、H30 年度→R1 年度 4,000 冊 2 年間で約 8,000 冊減少となっており、そのうち、一般図書の減少が多くなっています。一方、2 受入数をみると、H29 年度 10,414 冊、H30 年度 8,558 冊、R1 年度 8,956 冊と、昨年度は一昨年よりも増加していますが、H29 年度よりは減少しています。要は、受入はそれほど増えておらず、除籍が増えていくということになります。また、3.除籍件数のうち不用は、H29 年度 7,638 冊、H30 年度 11,652 冊、R1 年度 12,165 冊となっており、年々増加しています。そこで質問です。

①除籍の理由について、書架の容量の超過と記載されていますが、蕨市立図書館の適切な蔵書数は何冊で、受入冊数、廃棄冊数はどれくらいが適正とお考えですか？

②今まで保管できていたものを、一昨年、昨年で 8 千冊程度削減しているということは、新図書館には保管できないという理由があるのではないですか？新図書館設計上での図書の蔵書数をどの程度と想定されているか、お聞かせください。

③除籍図書は、どのような基準かをお聞かせください。

④保管場所の関係で廃棄するのであれば、新聞の冊子版を廃棄する、書籍、二次資料（参考図書）の電子版を導入する、郷土資料は歴民で保管する、分館や学校、病院などに分けて保管する、貸出冊数を増やすなどといった解決策の検討も必要と思います。不必要なもの（その判断が難しい）を保管する必要はないかと思いますが、除籍するだけでなく、別の方法の検討をぜひお願いします。

回答：①蕨市立図書館竣工時の収容可能蔵書数は 10 万冊でございました。その後、通路を狭めて棚を増設する等、蔵書数の増に努めて参りましたが、現状、開架書架は満杯、閉架書架は超過状態ですので、18 万冊程度が限界と考えております。受入は毎年予算額 1,700 万円の範囲内で購入しておりますので、単価の高い本が多い年は冊数が減るなど、冊数は年によって増減しております。除籍は、毎年の増加と同じ量の他に、超過している分を計画的に削減する分を合わせて除籍していく必要であるものと認識しております。

②現状、閉架書架においては、本が書棚に二重になっている箇所も多く、落下の危険性や検索性の向上のためにも、書架状態の適正化を進めている関係で除籍数が増えております。また、新図書館では蔵書数が約 21 万冊（約 1.2 倍）になると想定しております。

③「蕨市立図書館除籍基準」に則り執り行っております。

④ご指摘の案も参考にさせていただきながら、今後とも、市民の方にとって快適な図書館環境を提供していきたいと考えております。

委員：4.年間貸出件数。貸出件数は、H29 年度 359,007 冊、H30 年度 329,814 冊、R1 年度 338,861 冊となっており、R1 年度は H30 年度と比較すると増加していますが、H29 年度と比較する

と減少しています。その理由をお聞かせください。また、年間貸出冊数の目標をお教えてください。

回答：H30年度は、耐震補強工事で9月1日～9月6日及び12月1日～12月10日が休館、9月7日～11月30日は児童書エリアのみの開館であったため、貸出件数が減少しております。R1年度は、新型コロナウイルスへの対応で3月4日から休館となり、予約による貸し出しのみとしたことにより、貸出件数が減少したものと考えております。また、令和2年度の年間貸出冊数の目標は、350,000件としておりますが、やはり新型コロナウイルスの関係で目標を下回るものと思われま

委員：11.障害者奉仕関係。利用実績がわかりません。利用実績を記載ください。利用されていない場合、利用者登録者、朗読ボランティアがいるのに、利用されない理由は何でしょうか？

回答：R1年度の実績は、点字資料の『点字毎日』（週刊）の貸出が45件、『読書』（月刊）の貸出が10件ございました。朗読ボランティアの利用がない理由は、数年前まで『天声人語』のテープ録音の利用者がいらっしゃいましたが、ご本人より利用停止の申し出があり、それ以降、朗読の申し出が無いためです。

委員：14.令和元年度事業報告。蕨駅西口新図書館ワークショップ。「具体的な設計作業が進められております」と記載があります。現在の進捗状況をお知らせください。

回答：令和2年8月に「蕨駅西口地区市街地再開発組合」の設立が認可され、同組合の下で建物全体の設計作業が進められています。事業期間は令和8年3月までとなっておりますので、移転は概ね6年後と認識しております。

委員：14.令和元年度事業報告。レファレンス。今回からレファレンスの結果が記載されており、大変良いと思います。どのようなレファレンスかを教えてください。蕨市立図書館ではどのようなレファレンスに対応して下さるのか知りたいです。

回答：R1年度に受けたレファレンスでは、「明治・大正期の蕨の古地図を見たい」、「蕨市内にある幼稚園の歴史を知りたい」、「蕨宿三学院仁王門の竜について知りたい」といったご相談がありました。

委員：15.予算執行の明細。表形式に表示していただき大変見やすくなったと思います。しかし、不明点がありますので、以下記載し、再提示をお願いします。

- ・各項目の予算額の記載がないので、予算額を記載ください。昨年度までは記載がありました。

- ・11 需用費 01 消耗品費は、雑誌、新聞、参考図書費用とのことですが、各項目の費用を記載ください。また、消耗品費となる参考図書はどのようなもののでしょうか？

回答：予算額を追記した表を添付しましたので、ご参照ください。また、R1年度消耗品費3,203,426円の内訳ですが、雑誌が1,247,919円、新聞が584,364円、参考資料が575,005円、コピー用紙やプリンタートナー等の事務用品が616,524円、トイレトペーパーや蛍光灯等の管理用品が179,614円となっております。続いて、参考図書とは、官報や加除式図書（現行日本法規追録）、ゼンリンの住宅地図のことを指しております。

委員：平成30年度には無かった03食糧費は何でしょうか。

回答：図書館協議会開催時に委員の皆様にお配りしたペットボトルのお茶の費用でございます。

委員：22節01賠償金の所で「令和元年7月2日発生した事故」とありますが具体的には何が起こったのでしょうか。

回答：令和元年7月2日（火）午後6時30分頃、市立図書館職員が閉館に当たり裏門を閉めよう

とした際、門扉がレールから外れて傍らに駐車していた車両に接触し、同車両の運転席側前後ドア等を破損させるといった内容の事故でございました。損害賠償額は389,518円（修理代金＋代車代金＋レッカー代金）でしたが、蕨市立図書館が加入している施設賠償保険で賄い、免責金額の1,000円のみ予備費より充用して支出いたしました。なお、当該損害賠償額を定めることについては、令和元年9月30日に開催された令和元年度第4回蕨市議会定例会の採決の結果、採択されたことを受け（議案第57号）、令和元年10月24日、被害者側との示談が成立しました。

委員：18.備品購入費のうち、03 図書は、一般書、児童書、郷土・参考資料・CD・DVDの各費用の内訳を記載ください。

回答：一般書が9,149,536円、児童書が4,630,689円、郷土・参考資料が1,370,729円、CDが455,951円、DVDが1,393,092円です。

委員：わかりやすい報告書にするために、従来の内容に指標追加検討をお願いします。現在の報告書は、蕨市立図書館事業実績推移のみであるため事業の変化は理解できるのですが、社会的変化や他図書館の取組などが分からないため、利用者へのサービス向上をタイムリーに討議・判断することが難しいと思います。登録者数、利用数、貸出件数などは前年との増減だけでなく、蕨市人口あたりの利用率の他図書館との比較や他市図書館の運営や取組へのコメントなども報告いただくと深く理解できると思います。

回答：内容につきましては今後も充実させていきたいと存じます。ただし、当該概要は蕨市の事業や取り組みに関する資料となりますので、他市図書館の運営や取り組みについて記載・コメントすることは難しいと思います。なお、図書館概要はそれぞれの市が個別に作成しホームページで公開しておりますので、他市図書館の取り組み等につきましては、そちらをご参照いただければと思います。

委員：記述の活動報告以外に、閲覧（学習）室などの利用状況についてもコメントがあっても良いと思います。

回答：2階読書室につきましては、自由入退場となっておりますので、利用状況を出すことは出来ませんが、その他の会場の利用状況につきましては、次年度以降の図書館概要作成の検討課題とさせていただきます。

委員：利用者の満足度や要望など、利用者視点からの情報が報告されていない点が気になりました。

回答：ご意見を参考とさせていただきます。

委員：令和元年に重点をおいた事業活動の成果がコメントから読み取りずらかったため、当初計画を明示していただくと、資料にある予算執行明細などと合わせての理解がしやすいと思いました。

回答：紙面の都合上、計画を掲載することは難しいですが、別途ホームページに掲載されておりますので、ご参照いただければと思います。図書館単体での計画として、昨年度策定しました「第2次蕨市子ども読書活動推進計画」がございます。また、教育委員会全体の計画として、「第2期蕨市教育振興基本計画」と「改訂第3次蕨市生涯学習推進計画」がございます。
第2次蕨市子ども読書活動推進計画：「蕨市のトップページ」→「蕨市立図書館」→「図書館の運営」→「蕨市子ども読書活動推進計画」
第2期蕨市教育振興基本計画：「蕨市のトップページ」→「子育て・教育」→「教育」→「教育委員会」→「蕨市教育振興基本計画」

改訂第3次蕨市生涯学習推進計画：「蕨市のトップページ」→「生涯学習・スポーツ」→「生涯学習」→「申請書・発行物」→「改訂第3次蕨市生涯学習推進計画（令和2～6年度）」

委員：新図書館について、期待が膨らむところですが、学校には今のところ様子が伝わってきていません。市民や市内の子どもたちには、どれくらい周知され、どのような期待が寄せられているのでしょうか。

回答：新図書館を含む蕨駅西口再開発にかかる公共公益施設に関する情報は、直近ですと、広報蕨の令和2年10月号に掲載されております。新図書館に対しては、開館時間の延長やWi-Fiの提供、カフェの設置などのご要望を多くいただいております。

委員：蕨市子ども読書活動推進計画関連事業について。推進計画関連事業は、令和元年度では、この1件だけしか行われなかったのか？図書館が中心となって、学校図書館支援員や、市内の読み聞かせボランティアなどが、意見を交換する場所を作ってほしいと、お願いし続けてきたが、それも実行されてないのは、とても残念に思う。また、今後もいろいろな角度から、推進事業を計画してほしいと思う。このイベントは、参加者が13人ととても少なかったのはなぜか？どのような宣伝や、案内をして、参加者を募ったのか？対象を大人にまで広げて、いろいろな角度から、この企画を理解したほうがよかったのではないか？この事業が組まれていることは、私も知らなかった。新しい視点の事業で、よかったと思う。ライトノベルという言葉も含めて、最近の若い人たちの読書傾向について、我々ももっと知る必要があると思った。

回答：令和2年1月25日に実施した「声優さんっ、ラノベ読んでください！」は、令和元年度に新規に実施した事業でしたので、分かりやすくするために特出しで「第2次蕨市子ども読書活動推進計画関連事業」と記載いたしました。例年開催しております、「本だいすき!!」や「夏のおたのしみ会」等の講座や、「日曜紙芝居」や「ブックスタート」等の定例事業も当計画の関連事業ですので、1件だけということではございません。また、宣伝や案内方法は、広報蕨とホームページ掲載、各公民館等の社会教育施設へのチラシの配架、小・中学校へのチラシの配布等、できる限りの周知に努めて参りましたが、参加者拡大は今後の課題とさせていただきます。次に、図書館が中心となる意見交換の場につきましては、現状の人員での対応は難しいと考えております。図書館へのご意見等がございましたら、ホームページから随時受け付けておりますので、そちらを活用いただければと思います。

[令和元年度に実施した第2次蕨市子ども読書活動推進計画関連事業]

→（主に乳幼児向け）ブックスタート、わらべうた講座、おはなし会、日曜紙芝居、絵本と紙芝居

（主に小学生向け）子ども読書の日イベント「本だいすき!!」、小学生のためのおはなし会、小学校施設見学、紙芝居だいすき!!、夏のおたのしみ会、図書館たんけん隊、夏休み特別映画会、冬のおたのしみ会、日曜こども映画会

（主に中学生向け）声優さんっ、ラノベ読んでください！、中学生ワーキングウィーク

(4) 新型コロナウイルス感染予防に係る臨時休館について

委員：昨今、指定管理制度採用が増加した為、近隣の図書館がいち早く閉館に走る中、様々な対策を講じた上での運営は市民にとって心強く有難かったです。2月の新システム導入後に Web 上

でも本の表紙やあらすじが掲載され、館内に入れなくても本を選ぶ助けになりました。また、リサイクル本の配布も集中を避け、分散型にされたことも良かったと思います。

回 答：今後とも市民の方の利便性を第一に考えた図書館運営を心掛けて参ります。

委 員：いろいろなことが緩和の方向になってきています。土日祝日の開館時間については戻してもよいように思います。

回 答：10月1日より、土日祝日の開館時間を9時に戻しました。

委 員：図書館内に滞在する時間の長い方は結構いると思われまますので、入り口での体温やマスク着用のチェック体制がとられると安心だと思えます。（人の配置が必要となり、大変だと思えますが…）

回 答：利用者の長期滞在を自粛いただくよう、1時間に1度、館内放送で周知を図っております。また、図書館入口にマスク着用が必要であること、発熱・咳が出る方の入館は出来ないことを表示しております。

委 員：館内の換気はどうなっているのでしょうか。

回 答：開館時間中、窓を常時開放しており、換気に努めております。

(5) その他

委 員：立場上、学校と図書館の連携について、最も気になります。「蕨市子ども読者活動推進計画」の進捗状況について、学校への周知や図書館協議会での報告をお願いしたいです。昨年度の定例校長会で、定例教育委員会前なので(案)の状態の計画をご説明いただきましたが、その後、決定版の周知や推薦図書リストの作成等について具体的な提案がなされていません。いつ、だれが、何を行ってリスト作成へつなげていくのか、明確にする必要があります。また、図書館もそうですが、学校（司書教諭・支援員）も担当者の交代がありますので、必要なこと、大事なことは毎年度確認しないと引き継がれていきません。

回 答：「第2次蕨市子ども読者活動推進計画」の進捗状況につきましては、近日中に進捗状況の調査を関係機関に照会し、取りまとめ次第、協議会委員の皆様にご報告いたします。また、当計画の決定版は、図書館のホームページで公開しております。推薦図書リストの作成等につきましては、今後、改訂版の提案をさせていただく予定でおりますので、その際は学校の先生方にもご協力をいただきながら、より良いリストが出来るよう、進めていきたいと考えております。

委 員：学校への団体貸し出しについて、学期ごとの貸し出しのほかに、学習内容に応じて学校からの依頼をした場合、専門機関である図書館として全面的な支援をいただけるとありがたいです。これまでも市図書館が蔵書する本を貸し出しいただけていますが、その継続をお願いします。併せて、学習内容に応じた図書の情報の提供、可館であれば蕨市での購入、他館との連携によってご用意いただくなど、図書館がもつノウハウやネットワークをもとに学校に力を貸していただけたら大変ありがたいです。

回 答：図書館からは、学期ごとにお貸し出ししている「団体貸し出し」の他、1クラス50冊を上限にその時々学習に合わせてお貸し出しする「テーマ貸し出し」を行っております。今後とも学校と図書館の連携を密にしていきたいと思えます。

委 員：西口に新図書館開設を機に利用者の更なる満足向上が図れば良いと思えます。次回以降で新図書館の進捗についても教えて下さい。

- 回 答：新図書館を含む蕨駅西口再開発にかかる公共公益施設に関する情報につきましては、今後も新しい情報があれば、図書館協議会委員の皆様にご報告していきたいと考えております。
- 委 員：デジタル化への対応についてもお聞きしたいと思います。FreeWi・Fi 環境の整備と PC 利用許可など、社会の変化への取組の考え方。
- 回 答：館内の PC 利用につきましては、2 階の郷土資料室内での使用を許可しているところでございます。FreeWi・Fi 環境の整備につきましては、新図書館での実現に向け、現在、検討を行っております。
- 委 員：ホームページに図書館利用者の声ものせた方が良いのではないのでしょうか。
- 回 答：よくある問い合わせのような形も含めて検討課題とさせていただきます。
- 委 員：図書館から利用者への積極的な働きかけによるサービス向上の検討。例) ホームページの情報掲示だけでなく、メルマガ等での図書情報の提供（新刊案内、話題になっているキーワード提供、人気図書の発信など）。登録者への情報発信。
- 回 答：情報発信につきましては、ホームページのコンテンツ管理システムなどが活用できるかどうか検討してまいります。
- 委 員：ステイホームなどの時に 3 密を避けながら図書館利用者を増やす取組の検討。イベントの動画配信（絵本やお話会の様子を録画、HP から閲覧できるようにする）電子書籍の利用の検討。
- 回 答：11 月より、子ども向けイベントの一部再開（絵本と紙芝居、日曜紙芝居）を予定しておりますが、動画配信は、著作権の制約があり、現状では検討しておりません。電子書籍につきましては、費用が紙媒体の 2～3 倍であり、その他に初期費用や月額利用料が発生することから、コストパフォーマンスが低いため導入を見送っております。
- 委 員：蕨の文化を継承する取組。蕨市の由来・名所紹介や昔話など、動画で撮影しホームページに掲載する企画（市内の小中学生に協力していただき手作りで市の理解を深め、文化継承につながる企画検討）。
- 回 答：図書館では郷土資料を収集、所蔵し、蕨市の文化を継承する事業に関しては、歴史民俗資料館の所管と考えており、実務的にも歴史民俗資料館への郷土資料の貸出を行っております。
- 委 員：予約図書の連絡通知の文書ですが、「何の本」の連絡なのか一番下までスクロールしなければわかりません。「貸出の本のタイトル」「受取、返却納期」が最初に分かるように文書のレイアウトを変更した方が良くと思います。
- 回 答：ご指摘いただいた箇所を修正し、割り当てされた資料の名称が上の方に表示されるようにいたしました。
- 委 員：子ども読書推進計画について、今回は資料もありませんでしたし、進捗状況が確認できません。毎年伺っているのですが、推進計画についての活動の内容がいまひとつ見えない、延長されたものの、ただやっています。というポーズ（きつい言い方ですみません。）にしか見えません。図書館としての活動が具体的にわかるといいと思います。よろしく願います。
- 回 答：「第 2 次蕨市子ども読者活動推進計画」の進捗状況につきましては、近日中に進捗状況の調査を関係機関に照会し、取りまとめ次第、協議会委員の皆様にご報告いたします。
- 委 員：図書館での子供のイベントが現在も行われていない？と思います。そこでお話会の内容を動画配信されるのかはしないのでしょうか？ご協力頂いている会の方に読んでいただき（顔出しが NG であれば見えないようになど）配信できると良いと思いました。動画編集等難しいような

ら、その辺りはご協力できると思いますので、ご検討ください。

回 答：11月より、子ども向けイベントの一部再開（絵本と紙芝居、日曜紙芝居）を予定しておりますので、動画配信は、著作権の制約があり、現状では検討しておりません。

委 員：毎回思うのですが、年度に2回しか開催のない協議会で第1回目は前年度事業報告で第2回目は翌年度の予算説明となっており、年度の目標や計画、それに対しての具体的な進捗状況や修正等が示されずにいます。例えば今年度はコロナの関係で例年開催予定の講座や催しが無くなり、その分の予算はどうなるのか？など現段階では分からないかもしれませんが、状況の説明はできるのではないのでしょうか。同様に「子ども読書推進計画」の状況にも一言でも触れて欲しいと思いました。

回 答：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和2年度に開催を予定しておりましたイベントが中止となり、その分の講師謝礼等の予算は未執行となります。「第2次蕨市子ども読者活動推進計画」の進捗状況につきましては、近日中に進捗状況の調査を関係機関に照会し、取りまとめ次第、協議会委員の皆様にご報告いたします。

委 員：ある協議会委員さんに指摘され気がつきました。修理ボランティアで毎回参加人数と修理冊数を報告していますが、事業報告書の中で活動報告項目として載せて頂けないのでしょうか。

回 答：次回の図書館概要作成の検討課題とさせていただきます。なお、令和元年度の参加人数はのべ135人、補修冊数は1,458冊でございました。

委 員：今回の文書の発信日付が9月1日で手元に届いたのが2日。回答期限が18日とわずか2週間の期日設定です。せめて3週間は欲しかったと思いました。また毎回会議録として送られてくるのが次回開催間際だったりするので、お忙しいとは思いますが、もう少し迅速なご対応を願いたいと思います。

回 答：ご指摘いただいた点を改善できるよう、努めて参ります。

委 員：今回は、会議ができなかったが、やはりお互いの顔を見て、蕨の図書館をどのように運営していくのが、市民のためになるのかじっくり話し合いたかった。次回は、会議ができますようにと思っています。

回 答：新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、従来通り、対面での会議とするのか、今回のような書面会議にするのか、その都度、検討していきたいと考えております。

委 員：新図書館の移転について、本当にこれだけしか進捗していないのか疑問だった。少しでも詳しく、また、市民の声を反映させた図書館になるように、図書館側からも積極的に働きかけて欲しい。

回 答：新図書館を含む蕨駅西口再開発にかかる公共公益施設に関する情報につきましては、今後も新しい情報があれば、図書館協議会委員の皆様にご報告していきたいと考えております。

委 員：コロナ対策で、リサイクル本を随時手に入れられるようになったことは、とても良かったという意見があった。図書館に久しぶりに足を運んだかいたった、と言っていた。

回 答：今回のリサイクル本の利用者への提供は、7月1日～9月30日の3か月間、実施しました。13,381冊提供し、12,967冊活用されたので、活用率96.9%となりました。今後は、11月1日以降の毎週日曜日、リサイクル本の提供を再開する予定でおります。

委 員：ボランティア活動について。読み聞かせボランティア、朗読ボランティア以外のボランティアの活動実績を記載ください。

回 答：書架整理ボランティアやブックスタートボランティア、本の修理ボランティアの活動がござ

います。登録人数は、書架整理ボランティアが 10 人、ブックスタートボランティアが 7 人、本の修理ボランティアが 15 人です。活動実績は、書架整理ボランティアにつきましては、各々お時間がある時に本館や分館に来ていただいてボランティア活動を行っていただいているため統計がありませんが、ブックスタートは令和元年度に 18 回開催し参加者は 490 人、本の修理ボランティアは 18 回実施し参加人数はのべ 135 人、補修冊数は 1,458 冊でございました。

委員：令和元年に新たに実施施策について、記載が必要と思います。例えば、HP はなぜ、どのような部分を変更されたのでしょうか？その効果はどうだったのでしょうか？他に工夫されたところはありますか？その他にもあれば記載ください。せっかく行った施策はぜひ記載してください。

回答：ホームページのリニューアルにつきましては、令和 2 年 1 月 8 日に、蕨市全体として実施しました。より見やすく利用しやすいホームページになるよう、トップページをはじめとするデザインの変更を行った他、スマートフォンやパソコン、タブレットなど、閲覧者の機器に合わせて、自動で最適な画面表示に変更するといった各種情報機器への対応の強化を図りました。また、令和 2 年 2 月の図書館システムの入替えにより、蔵書検索等のページも変更となっております。

委員：図書の購入について。図書はどのような基準で購入されるのでしょうか？複本は何冊までという基準はありますか？購入希望は受け付けてられるのか、方法がオープンになっていないので、HP でぜひ公開をお願いします。なお、HP で公開時は、すべての図書を購入できるわけではないことを明記する必要があると思います。

回答：「蕨市立図書館選書基準」及び「蕨市立図書館除籍基準」の公開に向け、検討を進めております。なお、購入希望は蕨市民に限定しております。

「蕨市立図書館選書基準」の具体例…生涯学習を支援するため、各分野の基本図書を充実する、評価の定まった図書を中心に収集する

「蕨市立図書館除籍基準」の具体例…時間の経過により内容が古くなった資料は、除籍できる、複本・類書があり、利用頻度の少なくなった資料は、除籍できる

委員：蕨市立図書館の在り方について。蕨市立図書館がどのような姿を理想としているか、図書館長およびスタッフの皆さんはどのように考えられていますでしょうか？目標はどのようなことですか？昨年度の入館者数、貸出数の目標数はありますか？蕨市立図書館の存在意義、その成果はなんのでしょうか？それを明確にしていきたいです。蕨市立図書館協議会委員の公募要件が、蕨市立図書館の在り方についての論文提出となっており、その論文の中で、図書館の目標、ビジョンの設定の必要性、蔵書の分散管理、資料の電子化、ネットワーク化など私なりの考えをお伝えしています。蕨市立図書館協議会は、図書館サイドの蕨市立図書館の在り方をうかがった上で、図書館の計画した施策が適切に実行されているか、しっかり予算は使われているかを確認し、よりよい図書館運営のために、委員の皆さんとアイデアを出し合う場と考えています。蕨市にふさわしい図書館について、蕨市立図書館長、スタッフの皆さんのお考えをふまえ、蕨市立図書館協議会委員の皆さんと一丸となって検討していければと考えます。

回答：令和元年度の年間実利用者数の目標は 10,000 人としておりましたが、実績値は 9,720 人で

ございました。また、昨年度の年間貸出件数の目標値は 360,000 件としておりましたが、実績値は 338,861 件でございました。いずれも好調に推移していたところ新型コロナウイルスの影響で目標値には届かなかったものの、前年度の実績を上回ることは出来ました。蕨市立図書館の存在意義は、図書資料の閲覧・貸出を通して、市民の生涯学習活動に寄与することです。また、その成果は、利用者のニーズに応じた図書資料を速やかに提供できるよう取り組むことで、学習環境及び学習機会の充実の一役を担っていることです。今後とも、当図書館がより一層、市民の方に活用いただける施設であり続けるよう、図書館協議会委員の皆様のご協力を賜りながら、進めていきたいと考えております。

【事務連絡】

- ①学校教育の関係者の委員を除き、図書館協議会委員報酬を 11 月 10 日にお振込みいたしました。報酬の納入通知が別途、ご住所あてに郵送されておりますので、ご確認いただければと思います。
- ②次回の図書館協議会は令和 3 年 3 月に実施予定です。詳細は、決定次第、ご連絡いたします。